

平成 30 年度 事業報告
(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 3 1 日)

【事業総括】

<p>事業全体の方針</p> <p>スタッフが十分に力を発揮できる組織基盤を作り、いきいきとチャレンジを楽しむ職場作り。各事業の連携を行ない一体化した運営により、団体自体としてもセーフティーネットとしての機能を高めていく。総合的な知見をもって、まちづくりに子育てのニーズを届けしていく</p>	<p>① 新規事業のファミリーサポート、各事業でも新たなスタッフを迎えて一年、各主任を中心にチーム力向上を図る必要が多く、主任のがんばりは大きかった。</p> <p>② 事業の背景、経緯や体験の共有、振り返りの実施などスタッフの人材育成について底上げしていく関わりの必要性を感じている。</p> <p>③ 正規職員が増え、働きやすい環境と待遇のバランスなど新しい課題もでた。</p> <p>④ 事業連携を意識的に行い、共有を深めている。</p> <p>⑤ 個別の子育てニーズ対応については力がついているが、まちづくりへ届けるところまで束ねる機会を創出できなかったのが次期の目標としたい</p>
<p>重点目標</p> <p>組織強化、中核的人材育成、自主財源</p>	

【委託事業】

- ① 地域子育て支援拠点事業（子育て支援課）
- ② 利用者支援事業（子育て世帯包括支援センター「いっしょいっしょ」）（子育て支援課）
- ③ ファミリーサポート事業（子育て支援課）
- ④ 親になるための教育事業（地域協働課）
- ⑤ 子育て参加促進事業（子育て支援課）
- ⑥ 父子手帳作成業務（健康推進課）

【指定管理事業】

- ① いしのまき子どもセンターコンソーシアム運営による子どもセンターらいつの運営

【自主事業】

- ① 助成金「みやぎ地域復興支援助成金」新蛇田地区
- ② ひとり親応援イベント（セーブザチルドレン）
- ③ いしのまきそだてフェスタ 2018



特にママデビュー、まだ地域とつながっていない親子を中心とした環境と場づくりの調整を行った。0歳開放日に利用者が集中。はじめまして会、0歳講座ではママ仲間づくり、サークル活動につながっている。サークルには社会福祉協議会の助成金の申請を案内し、活用のアドバイスを行った。利用者の誰もが安心して過ごせる環境のためにスタッフのチームワークを高めるワークなどをミーティング時にいれながら場づくりについて考える機会を設けた。主任川村が令和元年度は副施設長として運営にあたる。

様式 4

平成30年度 石巻市地域子育て支援拠点事業実施結果報告書

実施施設名 マタニティ・子育てひろば スマイル

	実施日数		来訪者数				地域支援活動 回数	サークル支援 回数	相談件数		講習等		
			大人	子ども	合計	組数			延べ総数	実総数	回数	参加者	
												大人	子ども
4月	22	日	302	400	702	302	2	2	78	25	7	57	63
5月	22	日	321	378	699	318	2	1	135	48	10	82	87
6月	22	日	361	431	792	358	0	2	85	34	6	50	62
7月	23	日	352	419	771	349	2	1	132	45	10	112	118
8月	20	日	250	336	586	250	33	1	85	32	11	104	116
9月	20	日	380	431	811	375	63	1	195	68	14	131	136
10月	23	日	316	357	673	315	37	1	76	27	13	105	107
11月	22	日	347	397	744	345	65	1	154	48	14	157	168
12月	21	日	320	386	706	318	60	1	89	32	16	151	149
1月	19	日	264	324	588	262	47	1	136	41	13	115	126
2月	21	日	306	390	696	304	50	1	88	30	14	123	139
3月	22	日	338	411	749	334	48	1	136	46	15	162	175
合計	257	日	3857	4660	8517	3830	409	14	1389	476	143	1349	1446



来所・電話の相談、専門相談、出張相談（アウトリーチ）、リソースマップの作成、子育て世代包括支援研修 2 回開催。相談への伴走、ケース会議等多岐にわたる事業の実施体制を常勤 1 名非常勤 2 名を年度内に整備。研修会は好評、他機関の参加があり、顔が見える関係づくりを推進した。また、困難なケースへの他機関連携もひろがり、信頼関係も構築出来てきた。事業の形が見えてきたのでこれまでの振り返りが必要。職員のメンタルケアも大事。

利用者支援事業 相談数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面 談														
基本的生活	睡眠	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	授乳・離乳食・食事	3	4	5	2	10	5	4	3	2	1	7	7	53
	排泄	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	3
	その他	0	2	0	1	1	1	0	0	0	1	1	0	7
	小計	3	7	5	4	11	7	4	3	3	2	8	7	64
発育・発達	ほふく・歩行	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	身体の発育	2	0	0	2	1	1	0	3	0	0	2	0	11
	言葉	0	2	1	2	0	0	1	0	0	1	1	0	8
	社会性・性格	0	2	4	0	1	3	0	0	0	0	2	0	12
	その他	2	2	13	5	9	3	5	10	10	3	5	5	72
小計	4	6	19	9	11	7	6	13	10	4	10	5	104	
医学的問題	病気	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	予防接種	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	その他	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	8
	小計	2	5	2	0	0	1	0	0	0	0	1	1	12
生活環境	家庭	7	8	8	3	0	0	1	0	4	0	0	1	32
	夫	1	2	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	7
	保育所・幼稚園・ファミサポ	4	5	1	2	3	19	6	4	5	4	2	3	58
	近隣・地域	6	3	0	2	0	1	3	4	1	3	1	2	26
	その他（手当て等）	11	8	8	11	10	5	3	20	7	9	13	11	116
小計	29	26	17	19	13	26	13	28	18	17	16	17	239	
合計		38	44	43	32	35	41	23	44	31	23	35	30	419
電 話・メール														
基本的生活	睡眠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	授乳・離乳食・食事	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	4
	排泄	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	小計	0	0	0	0	1	0	3	2	0	1	0	0	7
発育・発達	ほふく・歩行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	身体の発育	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	言葉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会性・性格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	4
小計	1	0	0	1	1	0	2	1	1	0	0	0	7	
医学的問題	病気	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	予防接種	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	小計	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
生活環境	家庭	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	夫	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	5
	保育所・幼稚園・ファミサポ	3	0	1	0	0	3	1	0	1	0	0	0	9
	近隣・地域	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	5
	その他（手当て等）	12	1	0	1	5	7	2	1	3	8	4	6	50
小計	19	1	1	1	6	10	4	1	7	10	4	6	70	
合計		20	3	1	2	8	10	9	4	8	11	4	6	86
(6月の相談者件数中、東松島市 4 件)														
(7月の相談者件数中、東松島市 2 件、涌谷町 1 件、美里町 1 件)														
(8月の相談者件数中、東松島市 2 件、涌谷町 1 件、美里町 1 件、女川町 1 件)														
(9月の相談者件数中、東松島市 3 件)														
(10月の相談者件数中、東松島 1 件、涌谷町 1 件)														
(11月の相談者中、東松島市 2 件)														
(12月の相談者中、東松島市 2 件)														
(1月の相談者中、東松島市 1 件)														
(3月の相談者中、東松島市 4 件、美里町 1 件)														





委託事業③

利用会員増加、援助数の増加。新規事業だが、経験あるスタッフが継続してくれたことでスムーズに行うことができた。様々な地域課題とも関係の深い事業で issyo との好連携があった。初回講習、ステップアップ講習の他に、会員交流会を設け利用推進を図った。サブリーダー設置の検討が必要。

会員区分別集計表：
平成30年度3月31日現在

【平成30年度 会員種別集計表】

-1-

会員種別	前年度末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
・利用会員 会員数	206	208	210	213	222	220	229	230	237	243	248	264	276	276
増減		2	2	3	9	-2	9	1	7	6	5	16	12	70
入会		3	7	9	9	1	10	6	10	8	8	16	13	
変更による転入														
変更による転出				-4					-3		-3			
退会		-1	-1	-6		-3	-1	-2	-3	-2			-1	
・協力会員 会員数	65	65	67	67	67	67	67	67	67	67	74	74	75	75
増減			2								7		1	10
入会			2					1			7		1	
変更による転入														
変更による転出														
退会									-1					
・両方会員 会員数	46	46	51	51	51	51	51	58	58	58	62	62	61	61
増減			5						7		4		-1	15
入会			1					4			1			
変更による転入			4					3			3			
変更による転出														
退会													-1	
・その他 会員数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
増減														
入会														
変更による転入														
変更による転出														
退会														
会員数合計	317	319	328	331	340	338	347	355	362	368	384	400	412	412
増減合計		2	9	3	9	-2	9	8	7	6	16	16	12	95

平成30年度3月31日現在

【平成30年度 活動内容集計表】

-1-

活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
保育所・幼稚園の登園前の預かり	9	11	11	10	9	8	10	17	14	15	12	6	132
保育所・幼稚園の送り	19	25	25	21	30	24	39	36	32	34	34	25	344
保育所・幼稚園の迎え	6	4	1	6	15	9	15	17	16	17	20	14	140
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	1			3	3		5	2	2	2	1	1	20
小学校への送迎	1				1			1					3
学童の放課後の預かり													
放課後児童クラブの迎え	5			1	5	5	3	1	7	4	4	3	38
放課後児童クラブの終了後の預かり	5	1	13	7	6	10	10	5	8	2	2	4	73
子どもの病気の援助	1												1
子どもの習い事等の場合の援助	1	5	4	3		6	15	3	9	3	11	9	69
保育所・学校が休み時の援助	1									2	1		4
保育所など施設入所前の援助			1	1									2
保護者の求職活動中の援助			2					1				4	7
保護者の冠婚葬祭による外出、ほかの子どもの学校行事	1	2		4		1	3	5	3	1	2	2	24
保護者の外出の場合の援助	2	5	5	21	4	14	11	6	18	4	3	5	98
保護者の病気、その他急用の場合の援助	1	2	2	2	2	3	3	1	4	3	2	2	27
仕事(仕事復帰準備含む)	29	40	36	36	29	45	41	57	31	37	39	46	466
出産又は産後の乳幼児の世話			1				1	2		1			5
家族の病気の介護等													
リフレッシュ	1	15	16	4	12	6	8	17		14	20	33	146
マスターにない項目	6												6
合計	89	113	114	119	116	131	165	170	144	139	155	150	1,605



参加親子を募るところが一番大変な事業。市役所、助産師会との連携強化を図るため事業終了時に3者懇談を行った。参加する母親への導入の時間や、ふれあいタイムでのメンタル的なフォローを行った。また、気になる子どもの様子があった場合は学校側での授業後のフォローについても連携した。

平成30年度 石巻市「親になるための教育事業」

『あかちゃんと一緒に中学校へいこう』参加人数

日	場所	集合時間	ベビスマ	大人	子ども	月齢										備考			
						0~6ヶ月	7~11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	対象学年	生徒数	助産師	市役所			
1	5月10日 (木)	渡波中	11:20	3	9	10	5	3	1	1	0	0	0	1	79	5	2		
2	5月10日 (木)	稲井中	14:20	2	6	8	3	2	1	1	0	1	0	2	36	4	2		
3	6月25日 (月)	荻浜中	14:20	2	4	6	0	3	1	1	0	0	0	全	8	2	2		
4	7月6日 (金)	山下中	11:45	3	11	12	6	0	5	0	1	0	0	3	82	4	1		
5	7月6日 (金)	門脇中	14:30	2	13	18	4	4	5	2	2	0	1	3	60	3	2		
6	7月9日 (月)	飯野川中	14:30	2	9	10	4	3	2	1	0	0	0	3	32	2	1		
7	9月20日 (木)	石巻中	14:40	3	16	17	7	6	3	0	1	0	0	2	98	4	2		
8	10月5日 (金)	牡鹿中	14:15	2	8	12	1	3	4	2	2	0	0	全	30	2	1		
9	10月16日 (火)	河南西中	11:45	3	13	13	4	7	2	0	0	0	0	3	59	3	1		
10	10月16日 (火)	河南東中	14:05	3	10	10	5	5	0	0	0	0	0	2	102	4	2		
11	10月26日 (金)	青葉中	11:30	3	10	11	3	2	5	1	0	0	0	3	73	3	1		
12	11月2日 (火)	北上中	11:30	2	9	9	0	2	7	0	0	0	0	3	21	2	1		
13	11月15日 (木)	桃生中	11:35	3	8	9	0	3	5	0	1	0	0	2	63	3	2		
14	11月15日 (木)	住吉中	14:20	3	11	11	0	8	3	0	0	0	0	2	98	4	2		
15	12月3日 (月)	雄勝中	14:05	2	3	3	1	1	1	0	0	0	0	全	14	2	1		
				38	140	159	43	52	45	9	7	1	1		2	2	2		

子育て中のパパたちが子どもと関わり、日常でも関わりが増えることを目的としたイベントを開催した。パパサークルIKOを超えて、これまで参加してくれたパパたちも協力してくれ、主体的な参加の場となった。アンケートでは、子どもとの遊びや、他のパパの子どもとの関わりなどイベントが日常に役立つと答えた方が多かった。

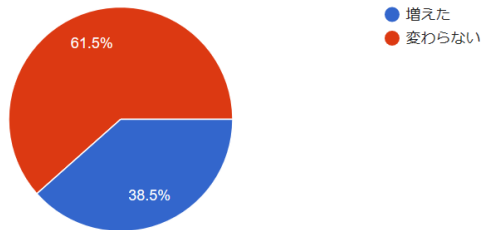


父子手帖の改訂を行った。作成当初から4年となり、
 パパの育児の状況も変わってきた。大きな改訂も必要となりそう。

H30 年度父子手帖アンケート 回答 52 名

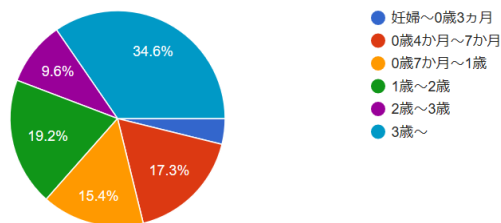
父子手帖によって子育てへの参加は増えましたか？

52 件の回答



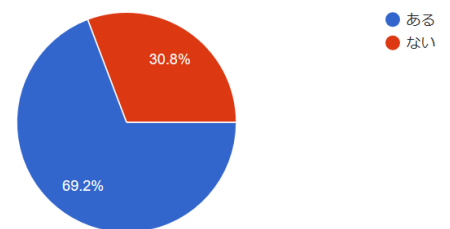
お子様の年齢・月齢を教えてください

52 件の回答



父子手帖を開いたり活用したことがありますか

52 件の回答

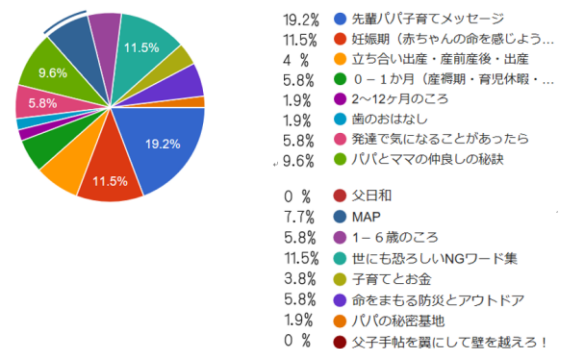


その他

- 父子手帳に掲載してほしいこととして、ママとの楽しく、仲良く、できた成功事例（ママと一緒に読んで共感できる事など）を夫婦で読みたい
- 現在妊娠 2 ヶ月に入ったばかり。わからないことばかりで、いろいろ学んでいきたいです。
- 子どもの育児への協力や参加を促す内容よりも、妻への配慮、気遣い心遣いなどについて掲載いただく方が、結果的に家庭円満になるのではと思いました。妻をいたわる言葉や、感謝の言葉。
- 子育てを楽しく一緒に頑張ります
- 継続して参加できるイベントなどあれば嬉しいです。
- 素晴らしい内容だと思います。
- 慣れない育児を手伝っても結局その後のフォローが妻。妻も一緒でないと出来ない子どもの相手や家事であれば、やらない方が良い
- 父子手帖の存在をこのアンケートで初めて知りました。ホームページの物を拝見しました。とてもためになる手帖だと思います。これから活用していきたいと思います。
- 子連れで遊べる場所

父子手帖の内容で一番お役に立ったページを教えてください

52 件の回答



- ・やることリストを作って欲しい。実際に指示されないと分かりませんがリストにすると理解出来ると思います
- ・パパの子育て参加状況を知りたい
- ・パパが参加できる行事を増やしてもらって、子どもと一緒に楽しみたいです
- ・初めての子育てで分からないことばかりだったので、とても参考になりました
- ・育児はお母さんの手伝いではないということ

【指定管理】

いしのまき子どもセンターコンソーシアム

事業についてはアニュアルレポートを参照ください。

コンソーシアムの代表団体として、指定管理に必要な様々な手続きなど責任をもって行った。会計の整備など苦労したが、ベビースマイルの事務局鈴木が業務を兼ねリードしたことで事務・労務・経理環境が落ち着いた。

【自主事業】

① 出張ひろば事業

赤ちゃんを中心とした多世代コミュニティカフェ（みやぎ地域復興支援助成金）

新蛇田第一集会所 月二回実施

のぞみ野第一町内会集会所 月一回実施

向陽コミュニティセンター 月四回実施

子育て家庭アンケート調査（ヒアリング）実施 72 件回収

② 情報発信事業

- ・石巻子育てメール「スマイル」配信

③ 地域連携・協働事業（他団体や企業との連携・協働イベント）

- ・いしのまき子どもそだてフェスタ 2018 H30年6月24日遊楽館

共催：石巻市・石巻市社会福祉協議会／特別協賛：みやぎ生協協同組合 来場者数 1800 名の大盛況。
地元企業による抽選商品への協賛が増えた。

- ・マタニティフェスタ 2018 H30年11月3日石巻市桃生公民館 来場者数 370 名
- ・生涯学習課「ひとまち創生会議 市民大学 まなび舎」→令和元年度会長
- ・「杜の子まつり」IN石巻
- ・桜坂高校授業へ親子で訪問
- ・まちづくり懇談会（子育てひろばスマイル）

○ 会員数

- ・正会員 10 名 ・賛助会員 28 名 ・法人会員 2 名（みやぎ生協 クロレラ工業）

○ 寄付者

- ・5 名